



農林中央金庫

2025 年 7 月 3 日
農林中央金庫

Columbus Capital Pty Ltd が組成する 豪州ソーシャル住宅ローン証券化案件に対する投資について ～オーストラリアにおける障がい者特別仕様住宅の普及を支援～

農林中央金庫（東京都千代田区、代表理事理事長：北林 太郎、以下「当金庫」）は、豪州ノンバンク Columbus Capital Pty Ltd(以下「Colcap」)¹が組成する豪州ソーシャル住宅ローン債権プールに対するファイナンス提供の契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。（アレンジャーは、Natixis CIB）

本件は、裏付け資産の一部に豪州の障がい者向けの特別仕様住宅向け住宅ローン²を含む世界初のファイナンス案件であり、当金庫は最大 957.6 百万豪ドルを投資します（うち最大 313.5 百万豪ドルが障がい者向けの特別仕様住宅向け住宅ローン）。

なお、本件を構成する債権は、国際資本市場協会(以下「ICMA」)³が定めるソーシャルボンド原則 2023(ICMA Social Bond Principles 2023)に則った ColCap Sustainable Finance Framework に準拠する形で構成されます。また、Sustainalytics Australia Pty Ltd(以下「Sustainalytics」)³より、本案件は ICMA が定めるソーシャルボンド原則 2023 に準拠しているという発行前意見および Colcap Sustainable Finance Framework に関する第三者評価の提供を受けています。

¹ Colcap:2006 年に設立された、豪州の主要なノンバンク金融機関の一つです。創業以来、7 万件以上の住宅ローンを提供し、豪州の RMBS 市場で高い存在感を維持しています。

² 障がいを持つ人々のサポートニーズに適した形で設計された特別な設備や構造を備えた住宅で、豪州政府が提供する障がい者支援プログラム（National Disability Insurance Scheme）の支援対象の一つとしても認定されています。本案件で証券化された住宅ローンポートフォリオの一部は、このような障がい者向けの特別仕様住宅へのローンを裏付けとするものです。

³ Sustainalytics:1992 年設立の ESG パフォーマンス評価を実施する機関です。豪州 RMBS 市場においても、ソーシャル RMBS の外部評価機関として代表的な機関です。

当金庫は、私たちのパーパス（存在意義）である「持てるすべてを「いのち」にむけて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」の実現に向けて環境・社会課題の解決を通じ、農林水産業、そして社会全体が持続可能なものとなるようにサステナブル経営を推進しています。

本案件への投資を通じて、Colcap が今後注力しようとしている豪州の障がい者特別仕様住宅向けローン実行を資金面からサポートし、その取組みをフォローすることで、当該住宅の普及促進に貢献し、障がいを持つ方々の生活の向上を目指します。なお、本案件は、世界で初めて裏付け資産に当該住宅へのローンを組み入れた案件であり、Colcap とともに障がいを持つ方々を支援、包摂しつつ、国際分散投資による安定的な収益確保を両立するものと認識しております。

当金庫は、今後も様々な環境・社会課題の解決に貢献する投融資に取り組んでまいります。

【Colcap 最高経営責任者、アンドリュー・チェフル コメント】

農林中央金庫のソーシャルファイナンスへの支援により、豪州の障がい者コミュニティは適切な設備が整った住宅にアクセスできるようになります。本案件の発行を通じて、私たちは住宅供給をより一層増やしていくとともに、豪州全土の障がいを持つ方々の生活の向上を持続的かつ力強く推進していきます。これは、ポジティブな社会的影響を通じてコミュニティの発展を支援するという私たちの共通の信念を反映するものです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 経営企画部 広報コミュニケーション班
(藏方・丹羽) Tel : 03-6362-7172